



夕方ヨのコ5～7ナは“魔の時間”

交通事故防止の POINT

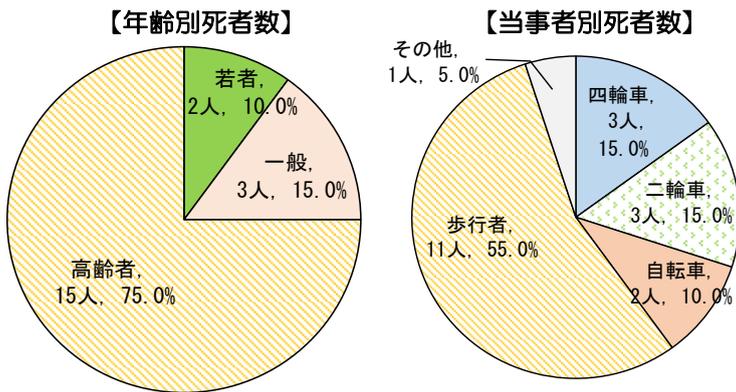


10月は、引き続き夕暮れ時(魔の時間)に注意! ～ 高齢歩行者に注意 ～

《 過去5年10月 魔の時間(※)の死者20人の実態 》

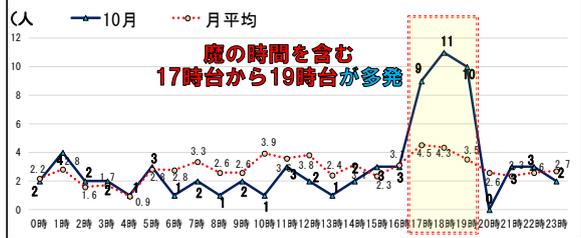
※魔の時間は、17時台、18時台の2時間

【過去5年10月 時間帯別死者数】

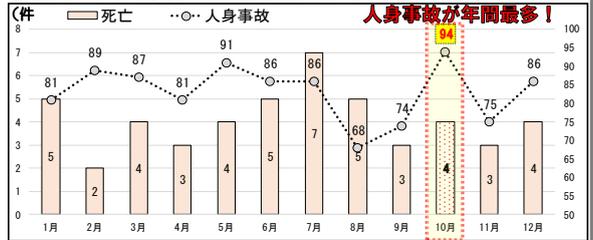


約8割が高齢者

歩行者・自転車が約7割



【過去5年 月別の飲酒運転による交通事故発生状況】



【10月中の交通死亡事故の特徴】

- 魔の時間における1時間あたりの死者数は**10.0人**
うち**高齢者死者が約8割、歩行者・自転車が約7割**
- 当事者別は**歩行者**、事故類型は**横断中・単独**が多発
- 法令違反は、**横断歩行者妨害等違反**が多発
- 旬間別は**下旬**、時間帯別は**17時台から19時台**が多発
- **飲酒運転**による人身事故は**年間最多**



薄暗くなる夕暮れ時は、視認性が低下し、人や車の動きが見えにくくなり、交通事故が多発する傾向があります。

ドライバーの方は、早めにライト点灯して視認性の向上を図り、歩行者・自転車利用者や対向車に自身の存在をいち早く知らせましょう。歩行者や自転車利用者の方も、夕暮れ以降はドライバーから見えにくくなりますので、反射材の活用や明るい服装、自転車の方も早めのライト点灯で安全行動に努めましょう。



夕暮れ時の前照灯早め点灯運動を実施中!
(10月の点灯時刻の目安は、午後4時30分です。)

※ 各表は、過去5年間(H29～R3年)に愛知県内で発生した交通死亡事故等を分析した結果です。